

『邑久町史史料編』発売中！

瀬戸内市で編さん事業を引き継いでいる『邑久町史』の「史料編」が完成し、販売を開始しました。

この本は、邑久町域関係の史料（文字で残された記録資料）を紹介したものです。上巻で古代から江戸時代末期まで、下巻で明治時代以後の近代・現代の史料を収録しています。

史料は、各時代の地域の様子を伝える貴重な情報です。これらの史料から、「邑久」という地名が古くは「おおく」と発音されていたことや、「大伯」と表記されていたこと、1,400年も前から使われていたことなどが分かります。

【邑久町地域の史料】
古代、中世では、税など



邑久町史史料編のほか長船・邑久・牛窓の各町史も発売中です

の負担や災害、荘園、戦国時代の宇喜多氏関係などをテーマごとにまとめて掲載しています。

江戸時代以降では、諸産業の動向や寺院・神社の由緒、災害の記録、戦地からの手紙などのほか、千町、尻海の廻船、業合大枝、伊木氏などの人物、長島のハセン病療養所をめぐる史

料などに関するものも多数掲載しています。

江戸時代に朝鮮通信使が牛窓に寄港して宿泊したことは前・前々回の「瀬戸内発見伝」で紹介してきましたが、このとき、牛窓だけでなく、近隣の村々にも接待のための負担が割り当てられていました。

享保4（1719）年に通信使が渡日したとき、邑久郡の内陸の村々は、食料、薪、材木、道具などを調達しています。その一部は次の表のとおりです。邑久郡全域に負担が割り当てられているのが分かります。もちろん物の調達だけでなく、人が出て行って、さまざまな仕事に当たりまし

享保4(1719)年の負担

調達物	担当村役人
生魚	尾張・虫明・西幸崎・東幸崎
薪	北地・福山・東片岡
銀	尻海・幸田
米	豆田・幸西
寄道具等	射越・新村・北地・大ヶ島
豚・鶏	大富・磯上
竹木	上笠加・千手
馬の飼葉	東須恵・山手

た。役人の手伝い、船の世話、宿の世話、警備、町の清掃など、牛窓以外から200人以上が動員されたようです。これには邑久郡だけでなく、和気郡からも動員されました。

また、鶏や卵などは、通信使が来訪する前年くらいから、村々を用意するよう通達があり、ひよこから育てておくように指示が出ています。このように多くのの人々によって、朝鮮通信使をもてなす一大行事が支えられていました。

邑久町史史料編 各3,000円

B5判 上製本
教育委員会社会教育課（牛窓庁舎）、邑久町公民館、邑久郷土資料館、備前長船刀剣博物館などで販売

■問い合わせ・注文先
市教育委員会社会教育課
☎0869-34-5604

ですから、通信使がやってくるとなると、邑久郡全体が大変な騒ぎになり、当然見物人なども各所から押し寄せたことでしょう。【初公開の史料を多数収録】通信使が来訪した際に、牛窓以外の村々がどのような負担をしたかを示す史料はこれまであまり知られていません。「史料編」にはほかにも初公開の史料がたくさん収められていますので、ぜひご覧ください。わがまちがどんな変化をしながら現在の姿になったのか。史料から時代の雰囲気を感じてみませんか。

ホップ・ステップ・ジャンプ

このコーナーは、生涯学習に生き生きと取り組む皆さんを紹介いたします。皆さんも仲間入りしませんか。

昔の着物を新しい洋服に 「洋裁クラブ」

「着なくなった昔の着物を、新しい洋服によみがえらせる」そんなすてきなことができる洋裁クラブの皆さんが、邑久町公民館で、それぞれの作品づくりをしています。ベストやジャケット、スカートなど、自分の作りたい、身に合ったものを作ります。古い着物を縫い直して、新しい洋服にするリフォーム。物を大切に作る気持ちが進められています。

洋裁クラブの皆さんは、これまでいろいろなボランティアをさせていただきました。邑久町公民館のカーテンを縫ったり、一昨年の岡山国体の瀬戸内市炬火・採火式で、



古い着物もリフォームして新しい洋服に

女神役の中学生が着るドレスも作ったりしました。何かのお役に立てたらと、クラブ員の皆さんの優しい気持ちが表れています。和気あいあいと楽しく過ごすクラブの時間を、皆さんとても楽しみに活動しています。

- ★活動日時 第2・4金曜日 午後1～4時
- ★活動場所 邑久町公民館
- ★会費 月2,000円
- ★代表 小南国枝さん
- ☎0869-24-0390

厳しい中でも、明るく楽しく 「長船第一剣道 スポーツ少年団」

行幸小学校 体育館で大きな掛け声を出し、剣道の練習に励む長船第一剣道スポーツ少年団の皆さん。団員18人は、基本がしっかり身に付くように、基本打ちや掛などを反復して行います。また、試合前には試合げいこを行い、各自それぞれの技に磨きをかけています。

同団のモットーは、「礼節を尊び、信義を重んじて、厳しい中でも、明るく楽しく」。基本をしっかりと正しく、正しい剣道をするのが大切」と指導者の小西通雄さん



「明るく楽しく」がモットーの長船第一剣道スポーツ少年団の皆さん

「一生懸命練習して、団体戦で入賞したい」と団長の金光俊君（11歳・長船町土師）。体育館には、時折、厳しい指導の声も聞こえますが、6年生を中心に団員たちは明るく、一生懸命に練習に励んでいます。

同団では、新人団員歓迎会やお泊まり会、卒団旅行など楽しい行事も盛りだくさん。ただ今、団員募集中です。礼儀も身に付く剣道を一緒にしてみませんか？

- ★活動日時 火・金曜日 午後7時～8時30分
- ★活動場所 行幸小学校体育館
- ★会費 月1,500円
- ★連絡先 金光一雄さん
- ☎0869-26-6787